



12月議会

日本共産党 根本みはる市議の一般質問

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一・六・六
Tel: 三三・四七・七二
毎週一回発行

バスターミナル廃止計画 検証は必要 見直しを

11日、日本共産党の根本みはる市議は12月市議会
の一般質問に立ちました。その一部を紹介します。

名鉄豊田市駅を中心とした再開発事業は、1988
年豊田そごうの開店・撤退から、T・F・A・C・E、松坂
屋、G・A・Z・A、豊田参合館、コモ・スクエア、K・i・T
A・R・Aと、事業の計画年度から30年以上にわたり進
められてきました。現在は「都心環境計画」により、
豊田市駅および愛知環状鉄道新豊田駅を中心とした
都心整備が計画されています。

計画では今後、豊田市駅西
口バスターミナル、ペデスト
リアンデッキ整備、駅前通り
のフルモータリゼーションなど
が計画されていますが、バス利用者はもち
ろんのこと、バスルートの変
更による周辺地域への影響が
大変懸念されます。

K・i・T・A・R・A 600㎡の1区画が 今も空き店舗

K・i・T・A・R・Aビルの既存の
営業店舗21軒のうち、再開
発により16軒が転出し、そ
の後、廃業がどうかは不明で
あることが改めて確認されま
した。

「K・i・T・A・R・Aビルの店舗の
総床面積5200㎡のうち、
オープン時4,300㎡が営業
し、現在4600㎡が営業
(11月時)」と答弁があり、
これを計算すると、空きは1
区画で、600㎡であること
が、数字を計算してわかりま
した。

K・i・T・A・R・Aのビルには、
多額の税金が投入されており
北地区再開発事業の検証をし
っかり行うべきです。

ペデストリアンデッキ、駅前広場整備など 事業費はいくらかかるのかわからない

豊田そごうの開店・撤退、
T・F・A・C・E、松坂屋、G・A・Z
A、豊田参合館、コモ・スクエ
ア、K・i・T・A・R・Aの再開発事業
の事業費の合計金額は107
0億円、市費負担は約334億
円、全体に占める割合は31%
であることが分かりました。
都心環境計画では、今後、
西口バスターミナル集約化、ペ
デストリアンデッキ、フルモ

ル化などいくつも事業が計画
されています。根本市議が、
各事業費の事業完了までの金
額とその総額はいくらかの
質問したのに対し、事業費の
算出は、設計段階で行うため
「事業費は把握していない」
との答弁。費用が分からない
事業計画に、市民の皆さんか
ら理解は得られません。

バスのルート変更で平日は渋滞の影響 バスターミナル廃止計画は見直しを

市では、これまで停車場線
をフルモータリゼーション、歩行者専用
にしてイベントをおこなって
いますが、平日の通行止め
の影響調査はおこなっておら
ず、どれだけ影響がでるのか
分かりません。これで計画が
進んでは困ります。根本市議
は、平日の通行止めの影響に
ついての検証を求め、バス
ターミナルの廃止計画を一旦見
直し、立ち止まり、再検討を
求めました。

今後の議会日程

- 12月13日(金) 環境福祉委員会・分科会
- 16日(月) 教育社会委員会・分科会
- 17日(火) 地域生活委員会・分科会
- 18日(水) 企画総務委員会・分科会
- 20日(金) 予算決算委員会
- 23日(月) 討論・採決・閉会

市民から提出された請願書は、13日、16日、
18日の委員会で審議が行われます。

子どもの声と虐待について考えた 豊田市の教育環境を考える会

「子どもの声に気づくために… 虐待について考えよう」と題して7日、教育カフェが行われました（左写真）。講師は元刈谷児童相談センター長の萬屋（よろずや）育子さん。主催は、豊田市の教育環境を考える会と、新日本婦人の会 豊田支部。



子どもの声に気づくために… 虐待について考えよう 講師 萬屋育子

お話しを組み立ては、①虐待相談が増えている。どうして？②児童相談所、関係機関の役割。③「赤ちゃん縁組」特別養子縁組で虐待死をなくしたい。④子どもの声に気づくために。でした。

児童虐待の背景には、経済的困窮、ひとり親家庭、ステップファミリー（連れ再婚をした家族）、養育者の孤立などがあること、また「しつけ教育のために多少の暴力は許される。仕方がない」という考えがあることも話されました。

しかし、体罰はしつこくして効果があるどころか、その逆で、暴力や暴言で脳が変形し、学びや記憶、行動抑制力、コミュニケーションを握る部分が縮小するのだそうです。

「血族の家族」も努力しないと家族が家族でなくなってしまう。暴力はダメ。コミュニケーション力をつけましょう。

民主主義とは何か 安倍政権とメディア 東京新聞 望月衣塑子さん講演会レポート

11月30日「おかげさき九条の会」主催で、東京新聞の望月衣塑子さんの講演会に参加しました。テーマは「民主主義とは何か 安倍政権とメディア」です。

し、映画「新聞記者」も見ました。身振り手振りで、熱っぽく早口で話され、興味深く聞きました。

印象に残った話は、話題の桜を見る会、菅（すが）官房長会とのやりとり、米国の兵器購入、沖縄の辺野古の赤土です。

印象に残った話は、話題の桜を見る会、菅（すが）官房長会とのやりとり、米国の兵器購入、沖縄の辺野古の赤土です。



今年最後の金曜日行動ご案内

福島原発事故から8年9カ月。原発ゼロ、再稼働反対の声を豊田市内からも上げ続けていきます。宣伝行動にご参加ください。

- 12月13日（金）市駅南マック横広場集合パレード
- 12月27日（金）市駅南マック横広場集合後 駅改札デッキで宣伝

主催は、さよなら原発豊田市民行動連絡会

暮らしの目線で 政治を変える、たしかな力

◆毎週土曜日 午前10時～12時
◆法律相談は弁護士、生活相談は市議会議員が相談にのります。

◆要予約。お申し込みは党市議会議員が日本共産党西三地区委員会まで TEL0564-23-2785



本多のぶひろ 党市事務局長



根本みはる 豊田市議会議員

無料 法律・生活相談 おこなっています

ました。官房長官に聞いても、問題ない、事実と違う、とはぐらかす答弁で、粘り強く質問する質問する望月さんに制限を加える文書を出したと。日本共産党の田村智子参院議員の質問後、メディアも取り上げ野党が合同で調査し、首相枠、名簿、領収書、「反社会的勢力」、バックデータと公文書など、次々とウソがばれていきます。メディアが国民に真実を報道することの大切さ、メディア幹部と首相の会食は止めるべき、と感じました。（本多弘司）